

漁海況月報

平成30年7月5日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

1 海況

○ 黒潮流路

7月4日の人工衛星画像によると、黒潮は、室戸岬沖～潮岬沖を離岸した後、北緯31度付近まで南下し、八丈島の西側を北上して房総半島沖を流れている(図1)。

○ 渥美外海の状況

黒潮本流から強い暖水の流入はみられないが、遠州灘沖は広く暖水におおわれている。遠州灘沖に暖水渦があり、6月の調査では、渥美外海の水深200m層の水温偏差は+2.7°Cに上昇していた(図2)。

○ 予想

黒潮は潮岬で離岸傾向が続いており、蛇行は継続すると予測される。しかし、各地の離岸距離は変動が大きくなっており、八丈島の南をとるC型流路の時期もあり、変化の兆しもみられる。

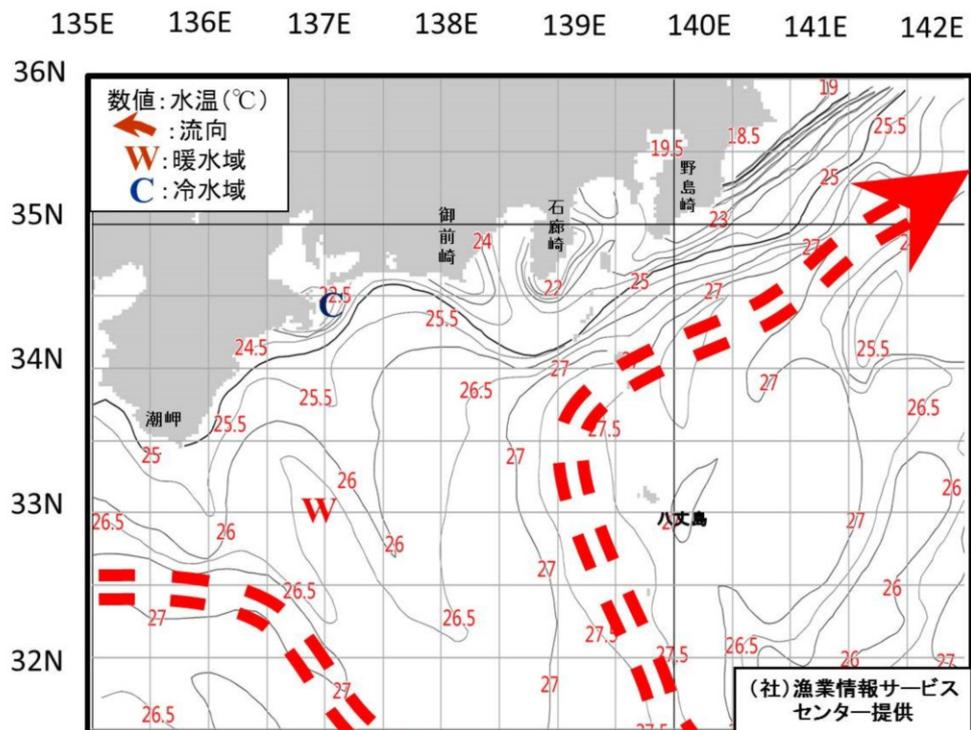


図1 海況の現況[2018年7月4日]

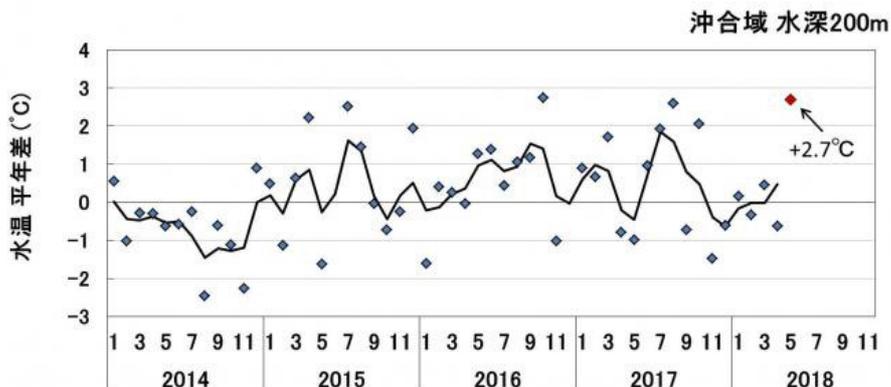


図2 沖合域の水温(A11点、A19点の水深200m層の平均)

2 イワシ類

(1) シラス

6月は月上旬に外海でわずかに漁獲があった後、休漁状態が続いている。

出漁日数(10統以上)は延べ1日で、漁獲量は9トンであった。6月としては、ここ数年同様の低水準の漁獲量になった(表6)。

6月の渥美外海のカタクチイワシ卵採集数(表4)は、144個と平年並みであった。一方、伊勢湾の卵採集数(表5)は、65個で平年の約10分の1と少なかった。6月21、22日に行ったボンゴネット調査でも、カタクチイワシ仔魚の採集数は3地点合計で12尾と低調であった。

春季は黒潮内側域からの供給が多いが、夏季は相対的に内湾の産卵水準の影響が大きくなるため、低水準の漁獲が続くと予想される。

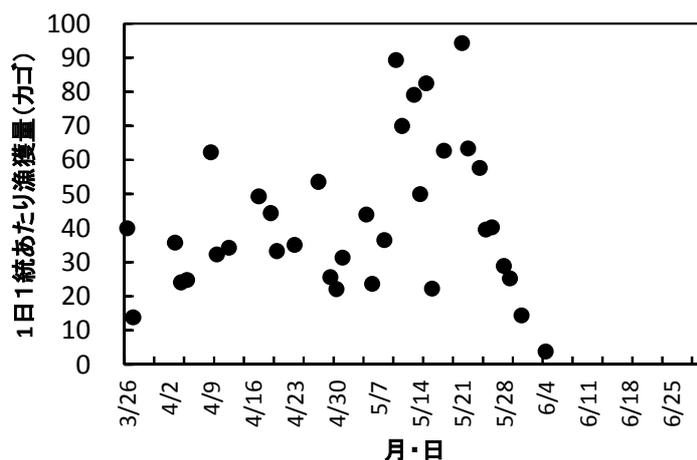


図3 しらす船びき網 CPUE

(2) マイワシ

内湾の操業は3日に始まり、伊勢湾北部も11日以降、解禁された。

6月上旬のCPUEは8~10トンで、中旬は魚体サイズの増加に伴い12トン程度まで上昇した。しかし、さらに魚体サイズが大きくなった下旬になっても10~12トンで推移している(図4)。

6月の漁獲量は3,001トンで、昨年約2.2倍、平年の13.4倍となっている(表8)。

主な漁場は伊勢湾では空港沖から野間沖、三河湾では知多半島沿岸と福江沖、中電前であった。

体長組成は、月上旬が60~70mmで、中旬は80~85mm、下旬は95~100mmとなっていた(表1)。

体長組成の推移から考えられる成長速度は速すぎるため、大きな個体が漁場へ加入していると考えられるが、聞き取りによると、外海からの移入ではなく、湾奥やごく浅い場所にいた個体が漁場へ移動してきているとのことであり、CPUEの増加は漁獲対象の魚体サイズの増加によるものと考えられる。体長組成からは小型群の加入はみとめられないため、漁獲量は昨年のように急激に増加せず、現在の水準で推移すると予測される。

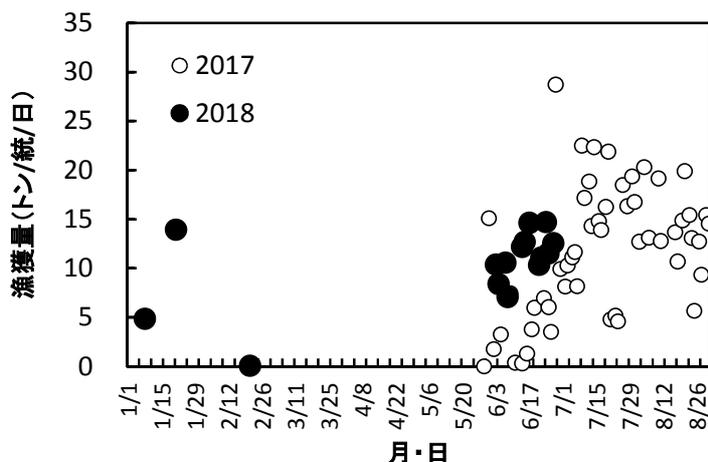


図4 しらす船びき網 CPUE(マイワシ)

表1 マイワシ体長組成

マイワシ	2018		
体長範囲(mm)	6月上	6月中	6月下
~40			
40~45			
45~50			
50~55	1		
55~60	23		
60~65	62		
65~70	65	3	
70~75	25	11	4
75~80	12	43	7
80~85	7	48	21
85~90	5	38	28
90~95		29	32
95~100		11	50
100~105			38
105~110			31
110~115			32
115~120			6
120~125			1
125~130			
130~135			
135~140			1
140~145			
145~150			
150~155			

表2 カタクチイワシ体長組成

カタクチ	2018		
体長範囲(mm)	6月上	6月中	6月下
~30			
30~35			
35~40			
40~45			
45~50			
50~55	2	5	1
55~60	12	2	2
60~65	38	11	10
65~70	54	14	29
70~75	28	39	52
75~80	14	30	58
80~85	17	9	39
85~90	10	1	7
90~95	1	2	2
95~100	1		
100~105	1		
105~110			
110~115			
115~120			
120~125			
125~130			

(3) カタクチイワシ

マイワシ同様、内湾の操業は3日に始まり、伊勢湾北部も11日以降、解禁された。

6月上旬のCPUEは7~8トンであったが中旬以降減少し、下旬は約4トン程度に低下していた(図5)。

6月の漁獲量は1,469トンで、昨年の約5割、平年の約6割となっている(表7)。

主な漁場は伊勢湾の空港沖から野間沖。三河湾では中電前となっていた。

体長組成は、上旬が65~70mm、中旬は70~75mm、下旬は75~80mmとなっており、0歳魚としては昨年よりも大きい、1歳以上は確認できなかった(表2)。

生殖腺熟度指数(KG)は、8cm以上の大型個体で、上旬が1.8~2.6、中旬が0.4、下旬が1.2で、上旬と下旬には4以上の個体も見られた。

昨年よりも魚体サイズが大きいにもかかわらず漁獲量は約半分程度で推移していることから、内湾の資源量は多くなく、漁獲量は減少していくと推測される。

一方、成熟した個体は湾内に一定程度いるとみられることから、内湾の産卵数確保のため、成熟した親の保護が望まれる。

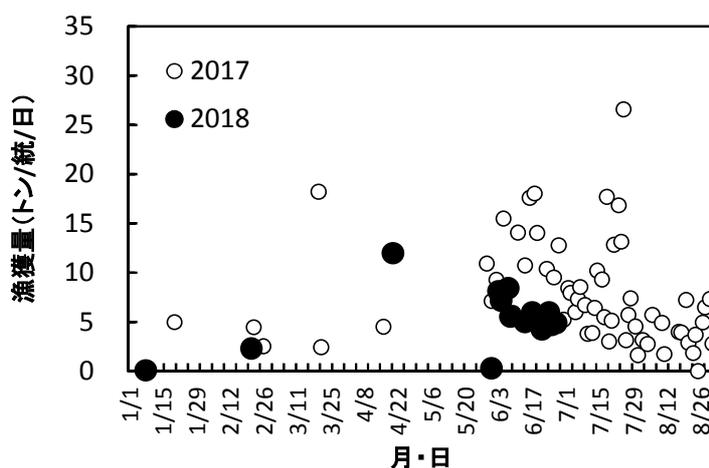


図5 しらす船びき網 CPUE(カタクチ)

3 イカナゴ

6月25日に外海のデヤマ海域において、イカナゴ夏眠魚の調査（空釣り）を実施した。

調査海域の底層水温は19.8℃で、平年並み（過去5年平均19.6℃）。

採集尾数は1.1尾/kmで（表3）、採集できた魚は体長から0歳魚と考えられる。肥満度の平均は3.4であった。

採取尾数及び肥満度は2017年を下回っているが、夏眠を継続できる肥満度（3.2）は上回っていた（図5）。

次回の調査は、7月下旬を予定。

表3 夏眠魚採集数

	イカナゴ夏眠魚 採集尾数（尾/km）									
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
2000	9	13	60		76	46	183		12	
2008	77	45	49			121		68	30	
2009		435	438				740		501	
2010		792	3,306				1,333		1,589	
2011		964	2,910				425		518	
2012	230	378		1,721			1,869		1,324	
2013	462	1,268	2,597						1,690	
2014	146	1,670	(659)* ¹	110			49		116	
2015	119* ²	61	132		47	1	4	7	5	
2016	0.5	86* ³	41	51			3	5	3	
2017	2.3	15	12	6	0.9			0.5	0.5	
2018	0	0.5	1.1							

*1 2014年6月は三重水研の調査結果

*2 2015年4月の調査日は、5月1日

*3 2016年5月9日の採集では28尾、5月24日の採集では86尾。

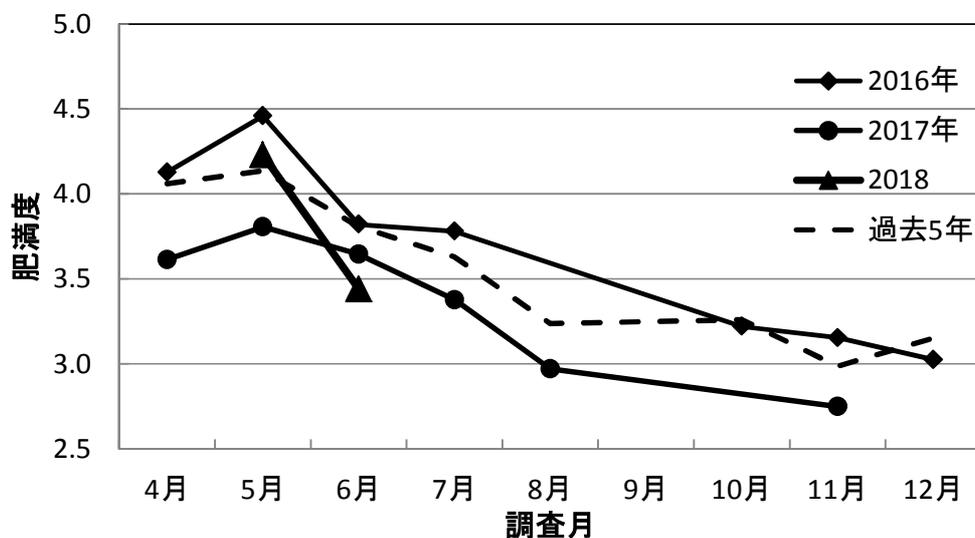


図5 肥満度の変化

表4 渥美外海のカタクチイワシ卵採集数 (15点合計)

(個)

年/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2013	0	0	320	102	340	388	159	20	4	0	0	0	1,333
2014	0	0	149	1,071	329	20	37	114	249	59	4	0	2,032
2015	0	2	703	15	1	112	126	12	5	148	0	5	1,129
2016	0	0	0	50	27	24	93	10	2	1	0	0	207
2017	欠測	0	2	208	14	147	178	11	4	0	0	0	564
2018	0	0	72	102	25	144							343
平均(過去5年)	0	0	188	289	134	139	117	33	53	42	1	1	1,106

表5 伊勢湾のカタクチイワシ卵採集数 (15点合計)

(個)

年/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2013	-	-	-	0	30	1,237	4,764	1,366	876	9	42	-	8,324
2014	-	-	-	10	502	221	733	164	88	315	291	-	2,324
2015	-	-	-	1	191	160	30	1,291	61	132	768	-	2,634
2016	-	-	-	0	1,329	1,236	748	1,508	132	248	108	-	5,309
2017	-	-	-	0	17	29	215	494	2	1	1	-	759
2018	-	-	-	0	438	65						-	503
平均(過去5年)	-	-	-	2	414	577	1,298	967	232	141	242	-	3,693

表6 シラス類漁獲量

(トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2013	4	0	0	723	1,667	374	250	295	1,248	322	353	127	5,363
2014	0	0	0	594	2,828	527	18	891	672	1,400	592	236	7,758
2015	0	0	6	980	3,255	1,466	40	166	164	1,002	1,886	938	9,903
2016	11	0	94	1,210	691	33	628	136	134	1,683	1,871	636	7,127
2017	5	0	0	885	2,247	0	11	38	31	172	85	104	3,579
2018	0	0	97	957	1,904	9							2,967
10年平均	3	0	11	564	1,611	840	548	444	513	874	738	292	6,437

表7 カタクチイワシ漁獲量

(トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2013	0	0	0	0	803	2,680	4,794	5,382	2,382	1,082	2,811	1,768	21,702
2014	446	0	0	655	269	2,864	5,389	3,742	3,009	2,609	1,971	703	21,657
2015	231	226	0	131	0	286	4,332	2,952	3,191	800	1,262	361	13,772
2016	85	0	14	0	851	5,944	6,352	1,705	2,481	351	504	1,146	19,434
2017	15	21	62	23	194	3,039	2,659	1,725	1,038	340	583	346	10,044
2018	6	1	0	0.6	26	1,469							1,503
10年平均	86	50	19	224	751	2,462	4,340	3,695	2,363	1,190	1,157	713	17,051

表8 マイワシ漁獲量

(トン)

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
2013	0	0	0	0	1	8	107	577	295	3	0	0	992
2014	0	0	0	<1	0	104	269	1,547	1,334	617	422	180	4,474
2015	76	78	0	0	0	4	1,010	2,100	3,184	2,684	1,413	574	11,123
2016	74	0	0	0	44	551	1,255	5,255	4,216	3,994	1,379	672	17,440
2017	0	0	0	0	181	1,380	6,258	5,153	4,497	5,445	3,311	1,888	28,114
2018	55	6	0	1.8	0	3,001							3,064
10年平均	15	9	0	0	23	222	1,004	1,759	1,593	1,338	664	336	6,963